

記載例

令和5年度上場株式等に係る配当所得等及び譲渡所得等に関する課税方式選択の申出書（市民税・県民税申告書の付表）

(あて先) 白山

税理士法人等は法人名とご担当者様のお名前を記入してください。

令和5年3月15日

申出人住所	白山市倉光二丁目1番地
氏名	白山太郎 白山印
電話番号	076-274-9514
納税義務者住所	同上
氏名	同上 印

上記納税義務者の上場株式等に係る配当所得等及び譲渡所得等については、既に提出した（又は、提出する予定の）確定申告書とは異なる課税方式を選択します。
なお、この申出書は、確認事項（裏面）を確認のうえ、自己の責任において提出します。

- 全て申告不要制度を選択します。
- 下記のとおり申告します。

該当する方を選んでください。

<所得に関して>

区分	所得金額	源泉徴収控額 （給与・退職所得等） ・株式等譲渡所得割額
上場株式等の 配当所得等	総合課税分 100,000円	0円
	分離課税分 200,000円	0円
上場株式等の譲渡所得等	100,000円	5,000円

所得が無い場合や、申告不要制度を選択する場合は0円と記入してください。

<繰越控除に関して>

本年度分で差し引く繰越損失額	0円
翌年度以降に繰り越される損失の金額	0円

繰越控除がある場合は、必ず記入してください。
記載が無い場合は当該年度及び翌年度以降の控除が認められません。

本年度分の上場株式等の配当所得等から差し引く繰越損失額	200,000円
本年度分の上場株式等の譲渡所得等から差し引く繰越損失額	100,000円
翌年度以降に繰り越される損失の金額	100,000円

※裏面の確認事項をよくお読みのうえ、提出してください。